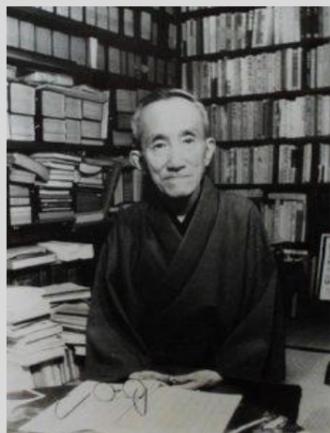


「広辞苑の父」

しんむらいづる

新村出博士の生涯

—佐原で学んだ少年時代から辞書編纂に携わるまで—



新村出 博士 (新村出記念財団提供)

広辞苑 初版 (千葉県立中央図書館所蔵)



国語辞典の『広辞苑』をご存知の方は多いと思いますが、その編者である新村出博士をご存知でしょうか。言語学者で、日本の言語学研究の基礎を築いた一人で、日本語史研究や日本語と近隣諸語の比較研究、南蛮文化研究等に業績を残しました。

そのような新村出博士ですが、実は千葉県とも関わりがあり、少年時代の約3年間(明治17年～20年)を佐原にあった漢学塾「螟蛉塾」で学び、修養の基を身につけました。また、短歌にも造詣が深く、千葉県の歌人吉植庄亮らとも交流を持っていました。

今回は、博士のご令孫で、『広辞苑はなぜ生まれたか 新村出の生きた軌跡』を上梓された新村恭氏をお招きし、佐原での少年時代を含めた博士の生涯について講演していただきます。

しんむら やすし

●講師 **新村 恭 氏** (新村出記念財団重山文庫嘱託 フリーエディター)

●日時 平成31年1月12日(土) 13:30～15:30 (開場 13:00)

●会場 千葉県立東部図書館 3階研修室

●定員 80名 **聴講無料**

●申込受付 11/6(火)より 来館・電話・FAX・メールのいずれか。

●問い合わせ 千葉県立東部図書館 TEL 0479-62-7070 FAX 0479-62-7466

E-mail elib-kouza@mz.pref.chiba.lg.jp



※手話通訳や車いす等の配慮が必要な方は、事前にお申し出ください。

(裏面)

送付先：千葉県立東部図書館 読書推進課

FAX：0479-62-7466 (送付票不要)



日付

1/12 (土) 歴史講座 参加申込書

氏名	電話番号	お住まいの市町村

注：申込書記載の個人情報については、本講座に関わる連絡の必要が生じた場合にのみ使用させていただきます。

千葉県立東部図書館 〒289-2521 旭市ハ349

TEL：0479-62-7070 FAX：0479-62-7466

* JR 総武本線「旭駅」から
徒歩約15分

